

第21回大牟田市ほっとあんしんネットワーク模擬訓練 実施要領

【共催】大牟田市、大牟田市介護サービス事業者協議会

開催日

11月10日(日) 8:30~11:00

模擬訓練の経緯

平成15年に一人暮らし高齢者の見守り、声掛け運動を行っていた駿馬南校区で、高齢者の行方不明による死亡事故が発生。「なんとかせないかん」という地域の声から、平成16年に校区独自の模擬訓練が始まった。その後、訓練実施区域が徐々に市内全域へ拡大し、校区ごとにネットワークが構築されてきた。また、子どもの行方不明捜索にもこのネットワークが活用された実績から、対象を認知症高齢者だけではなく子どもや障がい者等に広げる必要性が認識され、平成27年には、誰もが人として尊重され、安心して暮らせるまちづくりを推進する「認知症の人とともに暮らすまちづくり宣言 2015」を表明した。また、今後はあらゆる人の気持ちに寄り添えるネットワークにするため、訓練名を「大牟田市ほっとあんしんネットワーク模擬訓練」へ変更した。

平成31年からは台風や豪雨災害、新型コロナウイルス感染症の影響により全校区が参加することが厳しい状況が続き、令和5年度に久しぶりに全校区での実施となった。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりとは何か、改めてみんなで考える必要がある。

地域ぐるみ、隣近所、多職種連携により声かけ、見守り合いを行うことで、誰もが
住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指す。

行方不明 事案発生

①行方不明届

大牟田警察署 (事務局)

②情報提供

⑤保護

大牟田市福祉課/福祉課総合相談担当
(地域包括支援センター含む)

③情報発信

③情報発信

③情報発信

高齢者等SOS ネットワーク関係団体

校区のネットワーク
(校区毎に構成が異なります)

広域連携市町

メール配信システム
愛情ねっど

ちくご高齢者等SOSネットワーク
久留米市・柳川市・八女市・
筑後市・大川市・小郡市・
うきは市・みやま市・大川町・
大木町・広川町

有明圏域定住自立圏推進協議会
荒尾市・柳川市・みやま市・
南関町・長洲町

④目撃情報・発見・通報

- 行政機関
- 消防署
- 郵便局
- 金融機関
- 公共交通機関 等
- 校区まちづくり協議会
- 町内公民館
- 校区社会福祉協議会
- 民生委員・児童委員
- 介護関係事業所
- 地域の商店
- 地域の病院 等

図1 行方不明発生時(情報伝達)の例

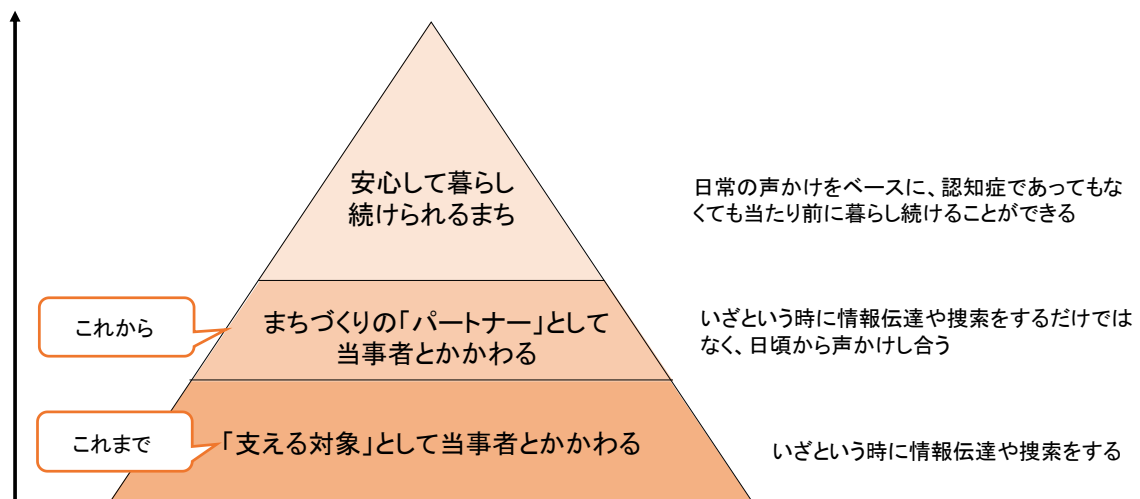
一方で、模擬訓練に毎年参加していた住民が認知症になり、周囲からの多くの気遣いなどによって地域行事に参加しなくなった事例もある。性格や価値観は人それぞれであり、周囲の一方的な支援が生きづらさを生んでいることもある。まずは本人の声を聞き、自分ごととしてともに考えていくことが大切である。あわせて、模擬訓練が年に一度開催するイベントとならないよう、改めて地域づくりについて考える機会にしたい。

目標

『誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまち大牟田を目指そう』

①日頃からの見守り・声かけについて考える機会をもつ

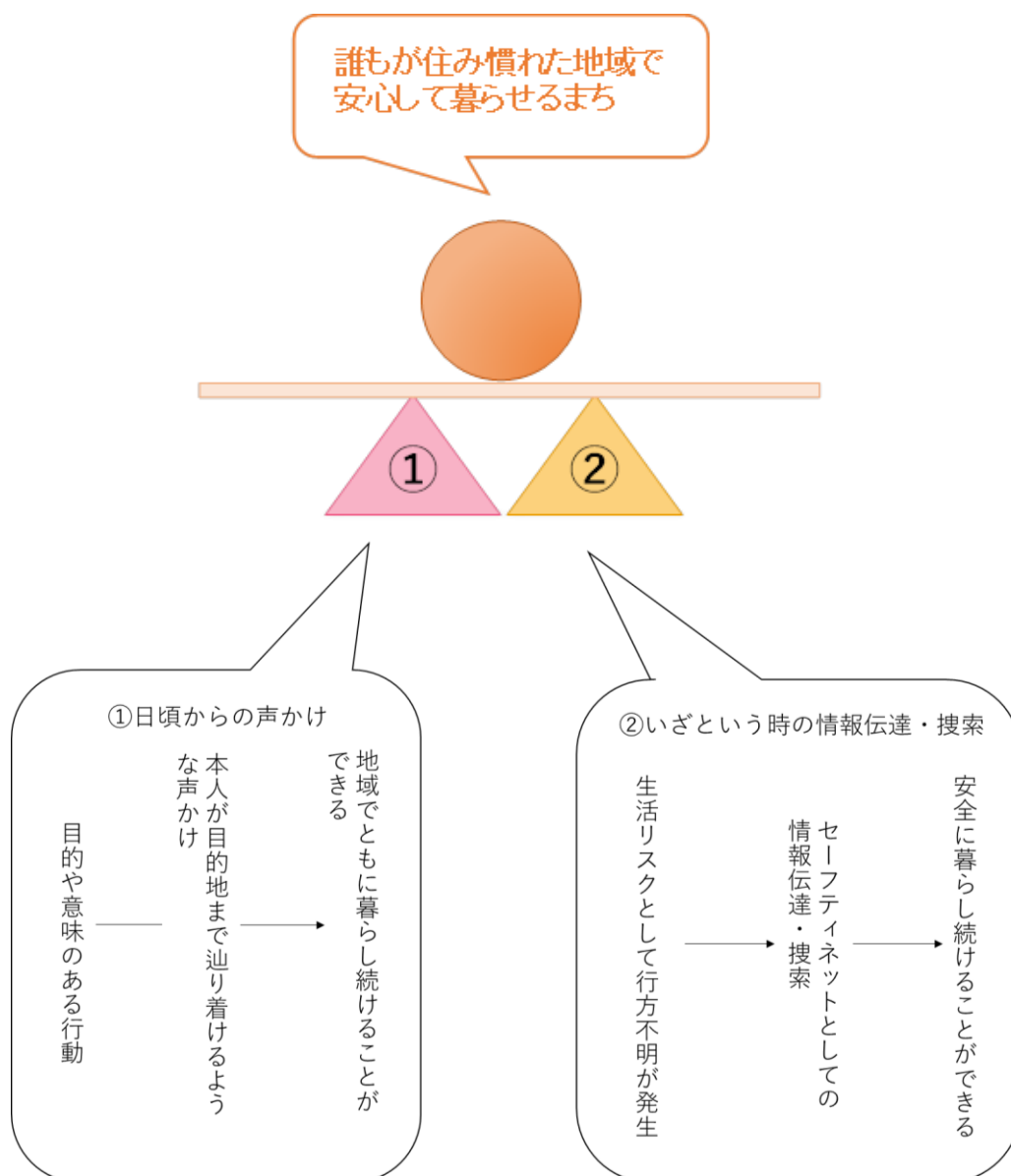
②命を守るためのセーフティネットを構築する



地域の力で高齢者、子ども、障がい者等の人の暮らしと命を守るため、本人との対話を通して「支える対象」としてだけでなく「パートナー」として日頃から関わり、ともに暮らし続けられる環境を作る。

また、いざという時のための情報伝達・検索機能を改めて点検し、改善に努め、検索の際の実効性の高い連絡網としての機能を高める。

〈誰もが安心して暮らせるまちとは〉

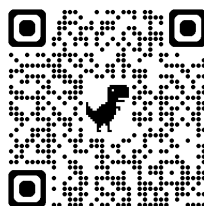


POINT

- ・日頃の生活の中で道がわからなくなった時、いざという時、あなたならどのような声かけをしてほしいですか？
- ・価値観は人それぞれです。本人の思いを聞いて一緒に考えてみましょう。

本人の声はこちらから⇒

※無断転載、コピー等二次利用することはご遠慮ください。



本人インタビュー



本人からのメッセージ

訓練当日までの事前準備

各団体・校区実行委員会では、開催日までに可能な限り、校区の実情に応じた取り組みについて検討、実施する。

- (例) ・啓発活動(チラシ配布、のぼり旗の設置等)
- ・愛情ねっと(メール)の加入促進
 - ・認知症サポーター養成講座の開催

当日のスケジュール(例)

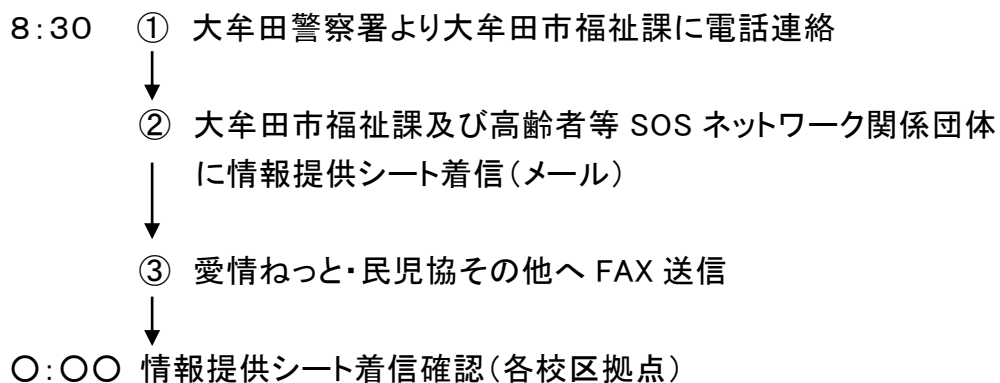
情報伝達訓練

～実効性の高いSOSネットワークの構築～

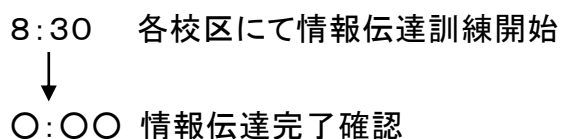
各校区において情報提供シートの発信～伝達完了までの流れを確認する。
※校区独自の情報提供シートの使用も可。

(1)警察より情報提供シートを発信

①警察署⇒大牟田市福祉課⇒各校区拠点



②各校区拠点→連絡網最終着信者



(2) 警察より発見連絡シートを発信

- 11:00頃 ① 大牟田警察署より大牟田市福祉課に電話連絡
↓
② 大牟田市福祉課及び高齢者等 SOS ネットワーク関係団体に発見連絡(メール)
↓
③ 愛情ねっと・民児協その他へ FAX 送信

声かけ訓練

～認知症の人を地域で支え見守る意識醸成

各校区において事前に検討した行動計画に基づき、声かけ・搜索活動を実施。

〈本部の模擬訓練について〉

これまで同様、ルートは事前に公開しません。認知症基本法に「認知症の人が基本的人権を持つ個人として、自らの意思で生活を営むこと」とあるように、本人が自力で目的地まで行けるよう、今年度は、外出役が当日に行きたい場所を決め、その場所に向かって歩きます。

情報提供シートを事前に公開しますので、各校区においては必要に応じて校区の声かけ訓練にご活用いただき、ダミー役等の準備をお願いします。

訓練後の振り返り

所定の訓練実施報告シート(参加人数、情報伝達時間、訓練内容等)に従って訓練内容を記載し、全体報告会において報告する。